



# きすげ

令和4年11月2日

10・11月号

府中市立浅間中学校  
校長 山本 周一

☎ 042-360-0031 FAX 042-334-0945 www.fuchu11c.fuchu-tokyo.ed.jp/

## 【合唱コンクール挨拶】

校長 山本 周一

今日、ここに保護者の皆様の参観を得て、合唱コンクールを実施できることに改めて喜びを感じております。御参観、そして運営に御協力いただいている保護者の皆様ありがとうございます。また、本日、特別審査員をお引き受けいただきました、府中市立府中第七中学校 荒川校長先生に感謝申し上げます。

さて、今日の私の話のテーマは、「感謝」と「感動」ということです。今年はいままで、校外学習、体育祭、修学旅行など様々な行事について、可能な形を工夫しながら取り組んできました。

そして合唱コンクール。今回、合唱コンクールを実施するにあたっては、準備や運営にあたって実行委員の皆さんの取組や生徒の皆さんの練習と協力、そして保護者の皆さんの支援などがありました。多くの人の努力に支えられていることに「感謝の気持ち」をもって取り組みましょう。そして私からはこれまでの生徒の皆さんの取組に感謝します。

次に、歌には人を感動させる力があります。特に合唱は上手な人が一人いたとしても成り立ちません。みんなが声を合わせ、心一つにして心のハーモニーを奏でることで人の心を動かすのだと思います。今日は、皆さんの心のハーモニーで多くの人の心を動かしてください。



### 【音楽科から】狩野 里彩先生

どの学年、クラスも今までの練習の成果がみられる素晴らしい合唱でした。

「歌」には「歌詞」がある、だから伝える、感動させる音楽を奏でましょうということをお願いしてきました。練習では目の前にある音を歌うことで精一杯な演奏の時もありましたが、本番では、歌詞の言葉に思いがのり、人の心を動かしました。それは歌、音楽に真剣に向き合った証です。是非、舞台から見える輝かしい景色、歌声を忘れないで下さい。

### 【特別審査員 講評】荒川 徳子先生

上級生になるほど合唱のレベルが上がるのわかる良い合唱コンクールでした。更に良い合唱にするためのポイント  
○みんなの歌声を合わせることで、そのためには息をたっぷり吸い、呼吸から合わせる。  
○歌詞の内容を読み込み、聴いている人に伝える。



## 【2年校外学習】10月6日(木)

今回の校外学習は、「伝統文化と継承」をテーマに各自で課題を設定し、探究活動を深めるために現地調査として実施しました。冷たい雨模様の1日でしたが、自分たちで予約した体験学習に取り組むなど、修学旅行も意識して1日班活動をしました。



## 【1年校外学習】10月7日(金)

私たちが住む「東京」について自ら課題を設定し、探究活動を行っています。一日中、冷たい雨が降る中でも班員と協力し合いながら資料を集めたり、懸命にしおりにメモをしたりする姿が見られました。雨で濡れてゴロゴロになった「しおり」が頑張った証でした。



## 【生徒総会】10月18日(火)5校時



◇ 各委員会の活動計画に対する質疑応答の後、採決は手に持った議案書を上げて承認します。◇



## 「浅間山全山清掃を終えて」生徒会 副会長 2-4 平石 花凛 10月29日(土)

生徒会では事前集会、当日の準備を進めました。準備の段階から、不安と期待で落ち着きませんでした。いざ迎えた当日。浅間山を知らない生徒もいる中、嬉しいことに約140名の参加者が集まりました。浅間山保護会の方々の説明の下、4グループで割りあてられた場所の雑草をどんどん綺麗にしていきました。

今回、1人では難しいことも、皆で協力すれば大抵は解決する、と学びました。又、浅間山保護会の方々の浅間山に対する大きな愛も感じました。沢山のことを、これからの学校生活に活かしていきたいです。



**学校からの連絡** 合唱コンクール前の2週間は、合唱の歌声が校舎を包みこむ素晴らしい時間でした。PTA本部・役員の方々が中心になって、受付や保護者席の消毒作業に協力して頂きました。ありがとうございました。どのクラスもよく頑張っていて、素晴らしい合唱コンクールでした。学年合唱に取り組める日が待ち遠しいです。

今月は、創立40周年記念式典があります。生徒も準備を進めています。式典でご披露します。